

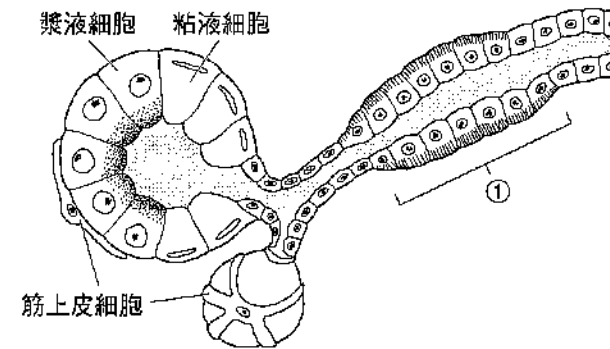
問111 交換期の乳歯歯根の組織像（中拡大）（別冊 No. 1）を別に示す。

矢印で示す細胞が産生するのはどれか。2つ選べ。

- a H^+
- b コラーゲン
- c オステオポンチン
- d タンパク質分解酵素

別冊
問題B No. 1写真

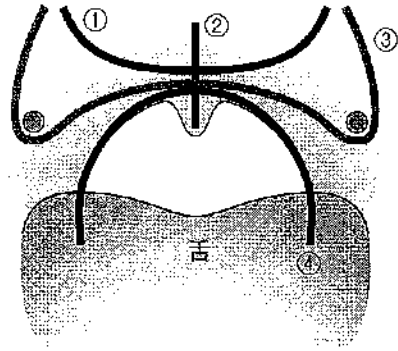
問112 外分泌腺（混合腺）の構造を図に示す。



①の部位で発達するのはどれか。1つ選べ。

- a 中心小体
- b ゴルジ装置
- c 粗面小胞体
- d ミトコンドリア

問113 口蓋および口峽の筋の模式図を示す。



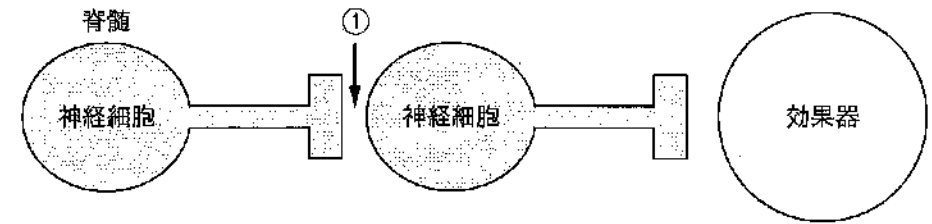
三叉神経に支配されるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問114 吸息時に収縮して胸腔を広げるのはどれか。2つ選べ。

- a 腹筋
- b 横隔膜
- c 外肋間筋
- d 内肋間筋

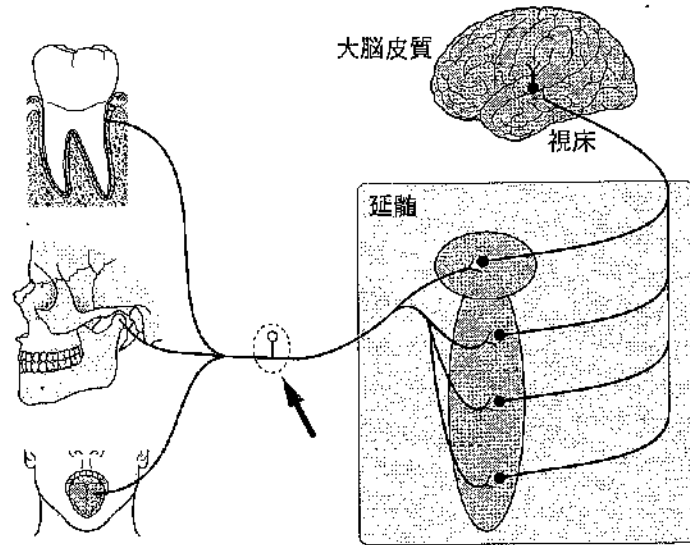
問115 交感神経の模式図を示す。



①で分泌されるのはどれか。1つ選べ。

- a ATP
- b グルタミン酸
- c アセチルコリン
- d ノルアドレナリン

問116 口腔顔面領域の痛覚と触圧覚を伝える伝導路を模式図に示す。



矢印が示すのはどれか。1つ選べ。

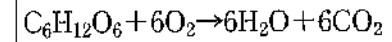
- a 三叉神経節
- b 脊髄神経節
- c 三叉神経中脳路核
- d 三叉神経脊髄路核

問117 タンパク質は20種類の①が②結合した高分子化合物である。

□に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | ① | ② |
|---|---------|-------|
| a | D-αアミノ酸 | ペプチド |
| b | D-αアミノ酸 | グリコシド |
| c | L-αアミノ酸 | ペプチド |
| d | L-αアミノ酸 | グリコシド |

問118 細胞内の代謝過程を化学反応式に示す。



この反応に関与するのはどれか。2つ選べ。

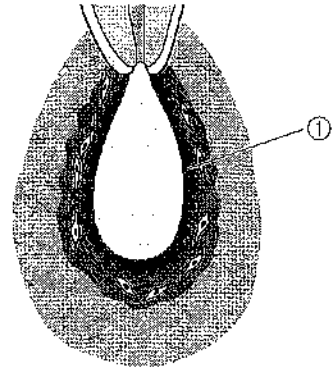
- a ゴルジ体
- b 細胞質基質
- c 粗面小胞体
- d ミトコンドリア

問119 腫瘍発生に関連するウイルスと腫瘍の組合せで正しいのはどれか。

2つ選べ。

- a EBウイルス—————パーキットリンパ腫
- b コクサッキーウイルス———悪性黒色腫
- c ヒトパピローマウイルス———子宮頸癌
- d 単純ヘルペスウイルス1型——悪性中皮腫

問120 歯根嚢胞の組織像を模式図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 骨組織
- b 上皮組織
- c 肉芽組織
- d 線維組織

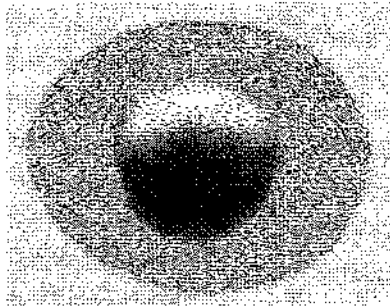
問121 体液中に含まれる抗菌物質の諸性質を表に示す。

抗菌物質名	分子の実体	作用機構
①	酵素	細胞壁破壊
②	ペプチド	細胞膜穿孔
③	タンパク質群	食細胞誘導および細胞膜穿孔
④	タンパク質	鉄イオン捕捉

③はどれか。1つ選べ。

- a 補体
- b リゾチーム
- c デイフェンシン
- d トランスフェリン

問122 ある微生物を寒天培地で培養すると特徴的な形状のコロニーを形成した。顕微鏡で観察したときの模式図を示す。



この微生物が起こす感染症はどれか。1つ選べ。

- a 胃炎
- b 肺炎
- c 顎放線菌症
- d 伝染性結膜炎

問123 口腔内あるいは義歯表面から採取した3つのプラーク検体中に観察された主な微生物の模式図（別冊 No. 2）を別に示す。なお、菌体はグラム染色あるいはギムザ染色で染めている。

検体の種類の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | |
|-------------------------------|---|---|
| ① | ② | ③ |
| a 歯肉縁下プラーク—歯肉縁上プラーク—デンチャープラーク | | |
| b 歯肉縁上プラーク—デンチャープラーク—歯肉縁下プラーク | | |
| c 歯肉縁上プラーク—歯肉縁下プラーク—デンチャープラーク | | |
| d デンチャープラーク—歯肉縁下プラーク—歯肉縁上プラーク | | |

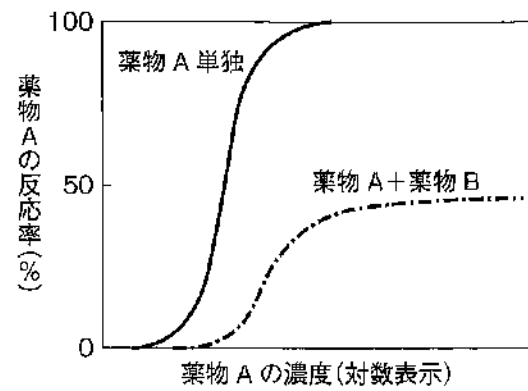
別冊
問題 B No. 2 図

問124 6歳の男児。かかりつけ医によってインフルエンザと診断されており、39.4°Cの発熱と歯痛の訴えがある。

投与に適した解熱鎮痛薬はどれか。1つ選べ。

- a アスピリン
- b インドメタシン
- c アセトアミノフェン
- d ジクロフェナクナトリウム

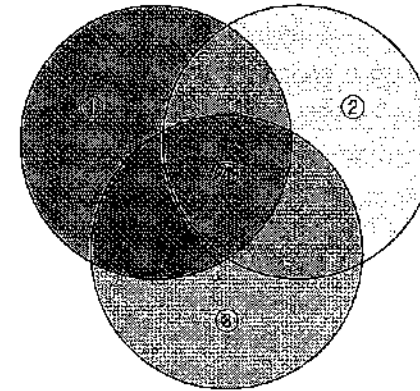
問125 薬物 A を単独投与した時と、薬物 A と B を併用した時の用量反応曲線を図に示す。



薬物の併用による作用はどれか。1つ選べ。

- a 相加作用
- b 相乗作用
- c 競合的拮抗作用
- d 非競合的拮抗作用

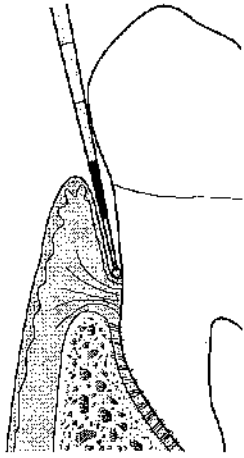
問126 Keyes が示したう蝕の発生要因を図に示す。



この概念図で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ④は有機酸の産生である。
- b ①～③には社会環境要因と保健行動要因が含まれる。
- c ①～③の要因がう蝕発生に与える影響は同程度である。
- d ①～③を同時に存在させないことがう蝕予防につながる。

問127 ある歯の CPI (2013 年、WHO) を評価している図を示す。この部位はプロービング後に出血した。



該当部の歯肉出血スコアと歯周ポケットスコアの組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉出血スコア 1—歯周ポケットスコア 0
- b 歯肉出血スコア 1—歯周ポケットスコア 1
- c 歯肉出血スコア 2—歯周ポケットスコア 2
- d 歯肉出血スコア 2—歯周ポケットスコア 3

問128 平成 28 年の歯科疾患実態調査で、1 人あたりの未処置歯 (D 歯) と処置歯 (F 歯) の合計が最も多いのはどれか。1つ選べ。

- a 10~14 歳
- b 30~34 歳
- c 50~54 歳
- d 70~74 歳

問129 ある成人集団の歯周病検診において、喫煙の有無と 6 mm 以上の歯周ポケットの有無とをクロス集計した結果を表に示す。

	6 mm 以上の歯周ポケット		計
	あり	なし	
喫煙者 (人)	100	900	1,000
非喫煙者 (人)	100	3,900	4,000

この調査における重度歯周病の有病者率の関係と、有意差の検定方法の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | 有病者率 | 検定方法 |
|--------------|------------|
| a 喫煙者 > 非喫煙者 | ——— t 検定 |
| b 喫煙者 > 非喫煙者 | ——— カイ二乗検定 |
| c 喫煙者 = 非喫煙者 | ——— t 検定 |
| d 喫煙者 = 非喫煙者 | ——— カイ二乗検定 |

問130 学校保健統計調査で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 基幹統計である。
- b 標本調査である。
- c 5 年に一度実施される。
- d 調査対象に大学が含まれる。

問131 ポピュレーションアプローチはどれか。1つ選べ。

- a 喫煙者に対する禁煙支援
- b 肥満者に対する栄養指導
- c 多数歯う蝕経験者に対する間食指導
- d 地域住民に対するフレイル予防啓発パンフレットの配布

問132 1歳6か月児歯科健康診査において、う蝕罹患型がO₂と判定された幼児への指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕の治療の勧奨
- b 6か月以内の再検査
- c フッ化物洗口の実施
- d フッ化物歯面塗布の実施

問133 国際歯科保健で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 世界の歯周疾患有病状況は開発途上国で高い。
- b わが国の国際協力に関わる政府援助機関はODAである。
- c 国際歯科衛生士連盟(IFDH)の加盟国は約130か国である。
- d 2030年までの持続可能な開発目標(SDGs)の中に、健康と福祉の目標がある。

問134 パリ協定で採択されたのはどれか。1つ選べ。

- a 国連砂漠化対処条約
- b 東アジア酸性雨モニタリングネットワークの構築
- c オゾン層破壊物質の生産量と消費量の段階的削減
- d 先進国と途上国を含めた温室効果ガス削減の枠組

問135 根拠に基づいた医療(EBM)を実践する際のステップを以下に示す。

- | |
|------------|
| ①情報収集 |
| ②中止と継続 |
| ③患者への適用 |
| ④批判的吟味 |
| ⑤患者の問題の定式化 |

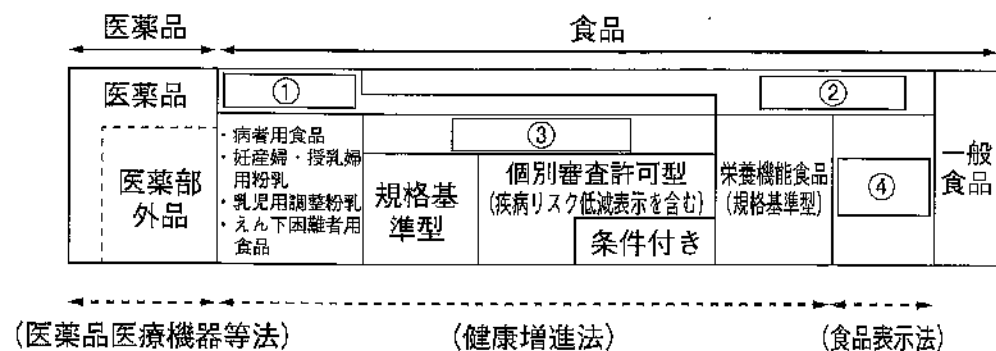
手順で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①→④→⑤→③→②
- b ①→⑤→③→④→②
- c ⑤→①→④→③→②
- d ⑤→③→①→④→②

問136 健康日本21(第二次)の「主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底」において、目標が立てられている疾患はどれか。2つ選べ。

- a COPD
- b 腎不全
- c 糖尿病
- d 誤嚥性肺炎

問137 食品と医薬品の分類を図に示す。



特定保健用食品はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

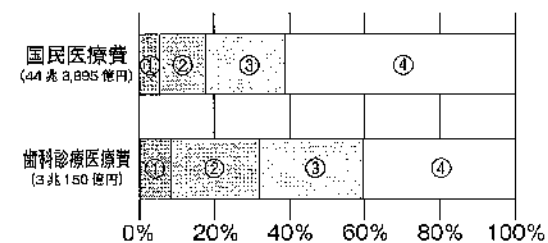
問138 作業環境要因により生じる職業性疾病はどれか。2つ選べ。

- a 職業性難聴
- b 職業性腰痛
- c 歯の酸蝕症
- d 頸肩腕障害

問139 2国間の国際協力を行うのはどれか。1つ選べ。

- a 国際協力機構〈JICA〉
- b 世界保健機関〈WHO〉
- c 国連児童基金〈UNICEF〉
- d 経済協力開発機構〈OECD〉

問140 0～14歳、15～44歳、45～64歳および65歳以上の4階級における年齢階級別国民医療費の構成割合（令和元年度）を図に示す。



65歳以上はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問141 社会福祉に関する職種とその業務の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 介護福祉士——介護度の認定
- b 社会福祉士——生活保護の認定
- c 訪問介護員——日常生活動作向上のための訓練
- d 介護支援専門員——介護サービスの給付計画の作成

問142 医療面接で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 目線を患者より高くする。
- b できるだけ患者よりも多く発言する。
- c ゼロポジションをとることを基本とする。
- d インタラクティブなコミュニケーションを行う。

問143 40歳の女性。ブラッシング時に上顎前歯部歯肉から出血すると訴えて来院した。^①口腔内を観察すると、上顎前歯部に発赤・腫脹が見られた。歯磨きは1日3回、朝食後と昼食後、就寝前に行っているという。口腔清掃状態を確認するために染め出しを行ったところ、O'LearyのPCRは83.5%であった。プラークの付着状況を説明し、^③その場で普段通りに磨いてもらおうと歯ブラシが歯頸部に当たっていなかった。歯肉の発赤・腫脹は歯頸部のプラークが原因であると考えられたため、鏡を見せながら歯ブラシの毛先が歯頸部に当たるよう指導した。^④

SOAPのうちOデータはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

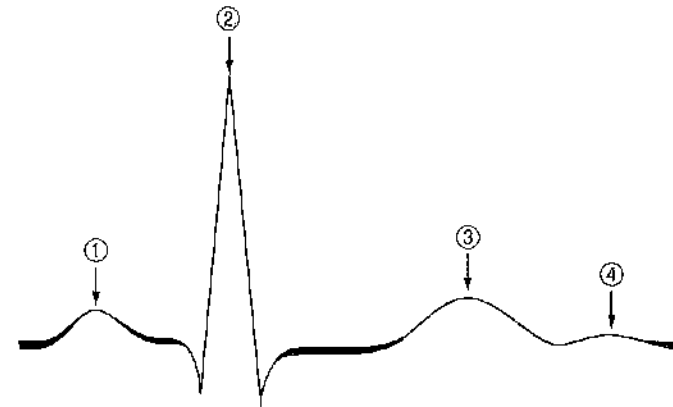
問144 チーム医療について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 医師の意見が優先される。
- b チームリーダーは固定する。
- c 患者や家族もチームの一員とする。
- d 病院内だけでなく患者退院後も展開される。

問145 歯科用コーンビームCTで観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 舌腫瘍
- b 歯根の破折
- c 関節円板の状態
- d 埋伏歯の頬舌的位置

問146 正常なヒトの心電図波形を図に示す。



心房の筋肉の興奮はどれか。1つ選べ

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問147 歯の損耗〈tooth wear〉に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a う蝕症
- b 酸蝕症
- c 歯の亀裂
- d Turner〈ターナー〉歯

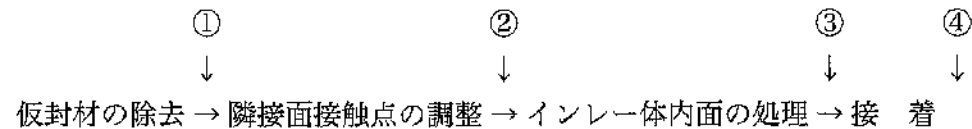
問148 タップルマイヤー型リテーナーによる隔壁を行うために、パイスの溝にマトリックスバンドを挿入後、患歯への装着を開始した。しかし、器具のある部位の使用方法が不適切であったために隔壁の装着ができなかった。装着前の写真（別冊 No. 3A）および装着中の写真（別冊 No. 3B）を別に示す。

使用方法が不適切なのはどれか。1つ選べ。

- a バイス
- b 締めネジ
- c 止めネジ
- d 方向指定溝

別冊
問題 B No. 3A、B 写真

問149 セラミックインレー装着当日の手順を図に示す。



咬合調整を行う時期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問150 器具の写真（別冊 No. 4）を別に示す。

この器具で使用するのはどれか。2つ選べ。

- a 滅菌精製水
- b 17%EDTA 溶液
- c 30%過酸化水素水
- d 15%次亜塩素酸ナトリウム溶液

別冊
問題 B No. 4 写真

問151 55歳の男性。下顎左側第二大臼歯の咬合痛を主訴として来院した。診査の結果、歯根分離を行うことになった。歯髄電気診では生活反応を認めた。

歯根分離に先立って行う処置はどれか。1つ選べ。

- a 抜髄
- b 直接覆髄
- c 間接覆髄
- d 感染根管治療

問152 歯周病と双方向に関連のある全身疾患はどれか。2つ選べ。

- a 狭心症
- b 糖尿病
- c 高血圧症
- d 関節リウマチ

問153 70歳の女性。上顎右側臼歯部口蓋側の腫脹を主訴として来院した。
上顎右側第二大臼歯に対してある処置を行っている写真（別冊 No. 5
A）および使用した薬剤の写真（別冊 No. 5B）を別に示す。

この処置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 症状の緩解
- b 歯周組織の再生
- c 歯周ポケット内の洗浄
- d バイオフィルムの破壊

別冊
問題 B No. 5A、B 写真

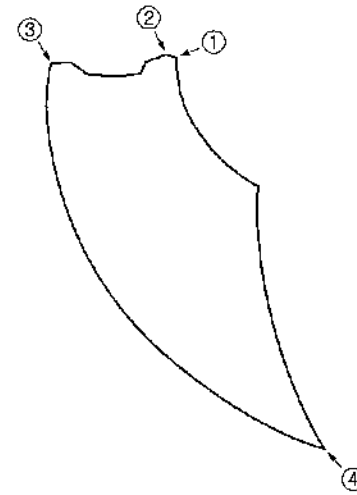
問154 48歳の女性。歯周病の治療を希望して来院した。歯周基本治療および歯周外科治療を終了し、再評価検査の結果が良好であったのでメンテナンスに移行した。メンテナンス移行から1年後の歯周組織検査結果の図（別冊 No. 6）を別に示す。

行うのはどれか。2つ選べ。

- a TBI
- b PTC
- c FOP
- d LDDS

別冊
問題 B No. 6 図

問155 Posselt（ポッセルト）の図形を示す。



咬頭嵌合位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問156 部分床義歯の構成要素で大連結子はどれか。1つ選べ。

- a クラスプ
- b 隣接面板
- c リンガルバー
- d アタッチメント

問157 54歳の女性。上顎右側中切歯のレジン前装冠の前装部破折による審美不良を主訴として来院した。診察の結果、補修修復を行うことになった。初診時の口腔内写真（別冊 No. 7）を別に示す。

行う処置はどれか。2つ選べ。

- a サンドブラスト処理
- b オペークレジン充填
- c シランカップリング処理
- d 金属接着性プライマー塗布

別 冊
問題 B No. 7 写真

問158 58歳の女性。右側舌側縁部の違和感を主訴として来院した。初診時の口腔内所見では周囲硬結を認める凹凸不整、境界不明瞭な潰瘍形成を認めた。初診時の口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌がん
- b 白板症
- c 悪性黒色腫
- d 再発性アフタ

別 冊
問題 B No. 8 写真

問159 顎運動時に関節雑音を発生する顎関節症の病態はどれか。2つ選べ。

- a 下顎頭の変形
- b 関節円板の転位
- c 咀嚼筋の過緊張
- d 関節腔の骨性癒着

問160 経皮的動脈血酸素飽和度で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 単位は mmHg である。
- b 呼吸運動の有無を判定する。
- c 高齢者では成人より高値を示す。
- d パルスオキシメータで測定する。

問161 治療中にインレーを落下させてしまった。口腔内を確認したところ口峡部にあることがわかった。

まず行うことはどれか。1つ選べ。

- a うがいをさせる。
- b 患者自身に吐き出させる。
- c ピンセットで摘出を試みる。
- d Heimlich 〈ハイムリック〉法を行う。

問162 成長期の成長ホルモンの過剰分泌で生じるのはどれか。2つ選べ。

- a 叢生
- b 舌の肥大
- c V字型歯列弓
- d 骨格性下顎前突

問163 矯正治療時の歯の移動について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 歯の移動時は無痛である。
- b 歯の移動速度は一定である。
- c 歯槽骨の吸収と添加が生じる。
- d 力が強いほど歯の移動速度は速くなる。

問164 機能的矯正装置を装着した口腔内写真（別冊 No. 9A）および装置の写真（別冊 No. 9B）を別に示す。

この装置はどれか。1つ選べ。

- a バイオネーター
- b アクチバトール
- c リップバンパー
- d ファンクションレギュレーター

別冊
問題 B No. 9A、B 写真

問165 乳白歯の既製金属冠修復を行うことになった。使用する器具の写真（別冊 No. 10A）および操作中の写真（別冊 No. 10B）を別に示す。

この器具の使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 支台歯との緊密な適合
- b 早期接触部の咬合調整
- c 金属冠咬合面の裂溝形成
- d 過剰な合着セメントの排出路形成

別冊
問題 B No. 10A、B 写真

問166 5歳の女兒。痛みで夜眠れないことを主訴として来院した。口腔内診査の結果、多数歯に進行したう蝕を認めた。患児は季節外れの服装をしており、毛髪や衣服に汚れが目立った。母親は患児に無関心であり、治療後はすぐに歯科医院を離れようとした。

児童虐待防止法による通告先として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 警察署
- b 児童相談所
- c 福祉事務所
- d 法律事務所

問167 保護者による幼児の仕上げ磨きの写真（別冊 No. 11）を別に示す。

この姿勢が推奨される理由はどれか。2つ選べ。

- a 頭部が固定しやすい。
- b 口腔内を直視しやすい。
- c 唾液の分泌が抑制できる。
- d 手足の動きを抑制しやすい。

別冊
問題 B No. 11 写真

問168 オーラルフレイル概念図における第4レベルに該当するのはどれか。

1つ選べ。

- a 咬合力低下
- b 摂食嚥下障害
- c 噛めない食品の増加
- d 歯の喪失リスクの増加

問169 75歳の男性。食事摂取量の減少を心配した家族に連れられて来院した。最近食事に時間がかかるようになったという。口腔機能に関する検査結果を表に示す。

検査項目	検査結果	基準値
TCI 〈Tongue Coating Index〉	67%	50%
舌圧検査	25 kPa	30 kPa
Saxon 〈サクソン〉テスト	3 g/2分	2 g/2分
グルコース含有グミゼリーによる咀嚼機能検査	120 mg/dL	100 mg/dL

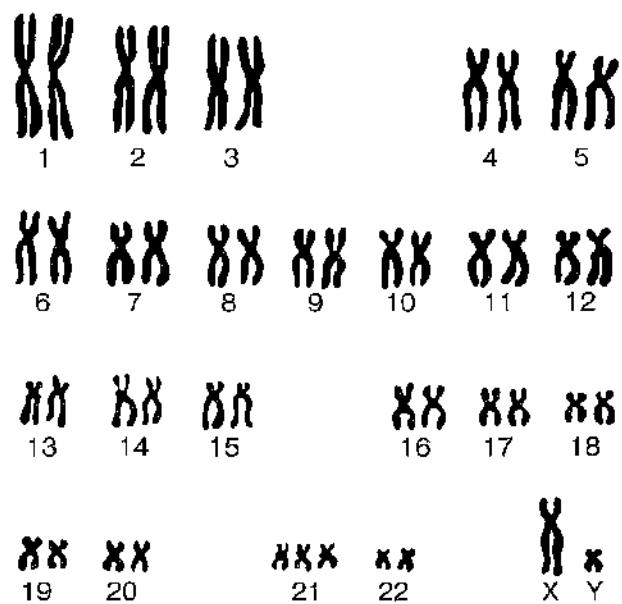
必要な指導はどれか。2つ選べ。

- a 食形態の変更
- b 舌ブラシの使用
- c 唾液腺マッサージの実施
- d 舌の筋力訓練器具の使用

問170 歯科治療中に起きたてんかん発作時の対応として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 顔を上に向ける。
- b 声かけを続ける。
- c 口腔内の器具は取り除く。
- d 治療は区切りのよいところまで継続する。

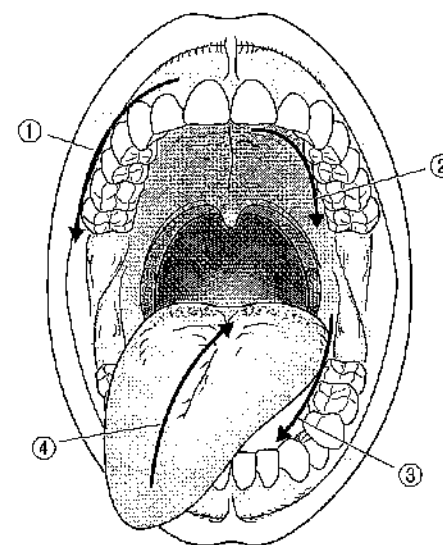
問171 20歳の男性。歯肉の腫れと口臭を主訴に来院した。この患者の染色体検査結果を図に示す。先天性心疾患と弱視の既往がある。



この染色体異常をもつ患者の口腔内症状として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 過剰歯
- b 短根歯
- c 反対咬合
- d 乳歯の早期喪失

問172 スポンジブラシを用いて口腔衛生管理を行うことにした。スポンジの動かし方を模式図に示す。



適切なのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問173 60歳の男性。歯周病検診で歯周病の可能性を指摘され来院した。問題のある生活習慣を把握するため医療面接を行った。

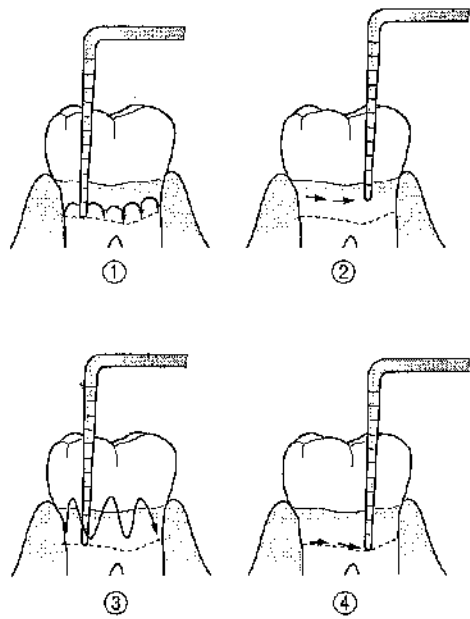
生活習慣と関連する疾患の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙——脳血管疾患
- b 食習慣——歯周病
- c 運動習慣——う蝕
- d 睡眠時間——慢性閉塞性肺疾患

問174 歯周病のリスクファクターで環境因子はどれか。2つ選べ。

- a 喫煙
- b 骨粗鬆症
- c ブラキシズム
- d 口腔清掃習慣

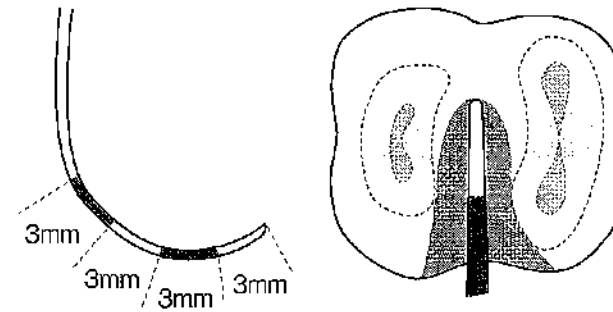
問175 プロープの操作法を図に示す。



歯肉炎指数〈GI : Gingival Index〉評価時の操作はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問176 ファーケーションプローブの外観と、そのプローブを根分岐部に挿入した状態を模式図に示す。検査歯の歯冠幅径は9mmである。



Lindhe & Nyman の水平的分類で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 1度
- b 2度
- c 3度
- d 4度

問177 60歳の女性。歯周病の治療を希望して来院し、10か月間の歯周基本治療を行った。初診時と歯周基本治療終了後の歯周組織検査の一部を表に示す。

〈初診時〉						〈歯周基本治療終了後〉						
唇側*	⑥	④	⑥	⑤	4	⑤	3	3	3	3	2	3
歯種	7			6			7			6		
口蓋側*	⑤	④	⑤	⑤	4	4	3	2	3	3	2	2
動揺度 (Millerの分類)	1			1			1			1		

*: プローピングデプス(mm), ○印: プローピング時の出血

治療後の変化で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉退縮幅の減少
- b アタッチメントロスの増加
- c プローピングデプスの減少
- d 歯周ポケット内の炎症消失

問178 シャープニング用の砥石の特徴で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a アーカンサスストーンは人工石である。
- b セラミックストーンはオイルを使用する。
- c インディアストーンは形態修正に適している。
- d セラミックストーンは日常のシャープニングに適している。

問179 PMTCに使用する器具の写真(別冊No.12)を別に示す。

器具の使用方で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題B No.12写真

問180 A小学校では、毎週水曜日の給食後、歯磨きの後にフッ化物洗口を行っている。この時に用いる1人分のフッ化物洗口液10mLを、ある児童が誤飲した。

飲み込んだ洗口液に含まれるフッ化物イオン量(フッ素量)はどれか。1つ選べ。

- a 0.9 mg
- b 2.25 mg
- c 4.5 mg
- d 9.0 mg

問181 12歳の女児。定期健診を希望して来院した。歯科医師よりう蝕活動性試験を実施するよう指示があった。試験結果（別冊 No. 13）を別に示す。

結果の評価として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 乳酸菌数レベルが高い。
- b グラム陰性菌の活性は低い。
- c 唾液分泌量が不十分である。
- d SnF₂配合歯磨剤の使用を推奨する。

別冊
問題 B No. 13 写真

問182 67歳の男性。根面う蝕のリスクがあり、歯科医師よりフッ化物歯面塗布を指示された。使用する器材の写真（別冊 No. 14A）とフッ化物を準備している写真（別冊 No. 14B）を別に示す。

この術式の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物塗布後は余剰薬剤を拭う。
- b 上下顎同時にフッ化物を塗布できる。
- c フッ化物はトレーの半分程度まで入れる。
- d フッ化物塗布の時間は30秒～1分間である。

別冊
問題 B No. 14A、B 写真

問183 7歳の男児。う蝕予防のための定期健診で来院し、歯科医師よりフッ化物歯面塗布を実施するよう指示があった。

使用する薬剤はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物イオン濃度0.09%のNaF
- b フッ化物イオン濃度0.1%のSnF₂
- c フッ化物イオン濃度0.15%のMFP
- d フッ化物イオン濃度0.9%のAPF

問184 フッ化物洗口法の適応症で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 高齢者の根面う蝕予防
- b 離乳完了期の乳歯う蝕予防
- c 下顎乳前歯萌出直後のう蝕予防
- d 混合歯列期の矯正治療中のう蝕予防

問185 3歳の女児。3歳児歯科健康診査の結果を持って保護者と来院した。健診でう蝕罹患型はO型と判定されたという。口腔内診査の後、う蝕予防処置としてフッ化物応用を行うことになった。

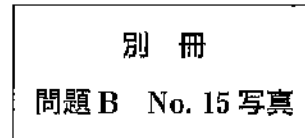
この女児への対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 250 ppmF のフッ化物洗口指導
- b 500 ppmF のNaF 配合歯磨剤の使用推奨
- c 1,500 ppmF のMFP 配合歯磨剤の使用推奨
- d 9,000 ppmF のフッ化物歯面塗布

問186 7歳の女児。歯科検診のため来院した。第一大臼歯が完全に萌出していたことからレジン系充填材による小窩裂溝充填を指示された。器材の写真（別冊 No. 15）を別に示す。

必要な器材はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④



問187 7歳の男児。母親よりう蝕予防の希望があり来院した。下顎左側第一大臼歯に光重合型の充填材を用いて小窩裂溝充填をするよう歯科医師より指示があった。

術後の患者指導として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 30分は飲食を控えるようにしましょう。
- b 次回は3か月後を目安に予約をとりましょう。
- c 取れてしまってもしっかり磨けばむし歯の心配はありません。
- d 充填後の歯みがきには1,000 ppmFのフッ化物配合歯磨剤を使用しましょう。

問188 集団を対象とした歯科保健指導と比較して、個人を対象とした歯科保健指導の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 信頼関係が築きやすい。
- b 一方的な指導になりやすい。
- c 対象者の生活行動を把握しやすい。
- d 時間や予算の効率化を図ることができる。

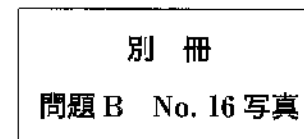
問189 フレイルの診断に用いられる評価項目はどれか。2つ選べ。

- a 体重減少
- b 食欲の低下
- c 口腔衛生状態不良
- d 日常生活活動量の減少

問190 85歳の女性。自宅で介護を受けており、障害高齢者の日常生活自立度はランクCである。家族から口腔清掃の依頼があり、歯科訪問診療を行ったところ、著しい口腔乾燥が認められた。患者の口腔内写真（別冊 No. 16）を別に示す。

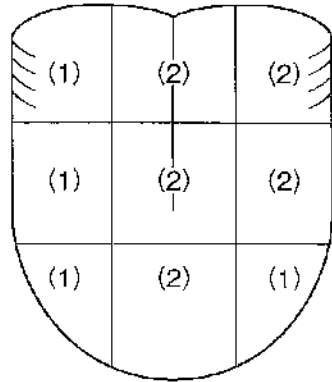
最初に使用する清掃用具で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 歯ブラシ
- b 舌ブラシ
- c 歯間ブラシ
- d スポンジブラシ



次の文を読み、問191、問192に答えよ。

82歳の男性。口臭を主訴として来院した。舌が動かしくく飲み込みづら
いという訴えもあったため、まず口腔機能低下症の検査として、TCI
〈Tongue Coating Index〉を評価した。検査結果を図に示す。



問191 TCIはどれか。1つ選べ。

- a 31.1%
- b 38.9%
- c 51.9%
- d 77.8%

問192 後日、この男性に舌ブラシを用いた舌の清掃指導を実施することにな
った。

指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 舌をなるべく前方に出して清掃してください。
- b 舌ブラシは水で湿らせてから使用してください。
- c 一度で舌苔が取れるよう強くこすってください。
- d 舌の先端から根元に向かって舌ブラシを動かしてください。

問193 36歳の女性。ブラッシング時に下顎前歯部歯肉から出血すると訴え
て来院した。軽度の歯周病と診断され、歯科医師の指示により、歯
科衛生士が歯周病の進行防止を目的とした口腔清掃指導を実施し、
併用する歯磨剤を推奨することになった。

適切な歯磨剤の薬用成分はどれか。2つ選べ。

- a 硝酸カリウム
- b トラネキサム酸
- c ラウリル硫酸ナトリウム
- d クロルヘキシジングルコン酸塩

問194 Breslow〈プレスロー〉の7つの健康習慣はどれか。2つ選べ。

- a 喫煙をしない。
- b 塩分摂取を控える。
- c 適正体重を維持する。
- d 定期的に歯科検診を受ける。

問195 48歳の男性。ブラッシング時における全顎的な歯肉からの出血を訴えて来院し、慢性歯周炎と診断された。20歳から喫煙を始め、現在は1日20本の喫煙習慣があるという。歯周病と喫煙の関係性について説明し、ファーストローム・ニコチン依存度テストを実施したところ、結果は8点であった。禁煙の意思について確認すると、関心はあるがすぐに実行するつもりはないという。

この患者への禁煙指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙本数を徐々に減らすよう提案する。
- b 患者が考える喫煙のメリットを聞き出す。
- c 保険による禁煙治療の対象であることを伝える。
- d 喫煙に対する生理学的依存度が高いことを伝える。

問196 水溶性ビタミンで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 補酵素の成分となる。
- b 過剰症を起こしやすい。
- c 分解されエネルギー源となる。
- d リポタンパク質として輸送される。

問197 基礎代謝基準値 (kcal/kg 体重/日) は、性別に関わらず年齢とともに増加し、50~64歳では60前後となる。筋肉量の影響で女性は同体重の男性より6~10%^①低値を示す。なお、甲状腺から分泌されるカルシトニン^②は、基礎代謝^③を亢進させるホルモンである。^④

下線部①~④で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問198 30歳の男性。仕事が忙しく、食事は外食が多いが、時折自身で料理をすることもするという。歯科医師の指示により実施した食事指導を以下に示す。

外食が多くなると野菜が不足しがちになりますので、野菜は1日200g^①を目安に食べるように心がけてみてください。また、食塩の摂取目標量は1日7.5g未満なので注意しましょう。ご自身で料理をされる際は、煮物より揚げ物^②を中心につくり、摂取する脂質のエネルギー比率は20~30%^③にしましょう。^④

下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問199 食物繊維が多く含まれる食品はどれか。2つ選べ。

- a 豆腐
- b 甘栗
- c ひじき
- d 鳥むね肉

問200 離乳開始の目安となる乳児の成長・発達状態で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喃語を話す。
- b 首がすわる。
- c 乳歯が萌出する。
- d 原始反射が消失する。

次の文を読み、**問201**、**問202**に答えよ。

事業所でメタボリックシンドロームと診断された労働者を対象に健康教育を行うことになった。

問201 次のうち、メタボリックシンドロームの診断に用いられる検査項目はどれか。2つ選べ。

- a アルブミン
- b クレアチニン
- c 空腹時血糖値
- d トリグリセリド

問202 対象者に行う健康教育の内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 糖尿病と歯周病の関連について説明する。
- b 一日の食事の量を半分に減らすよう指導する。
- c これまでの生活習慣が間違っていると否定する。
- d メタボリックシンドロームについての理解度を確認する。

問203 25歳の女性。上顎左側第一小臼歯咬合面の初期う蝕に対し、コンボジットレジン修復を行うことになった。歯の切削音に恐怖を感じるため、レーザーを使用することになった。

使用するのはどれか。1つ選べ。

- a CO₂レーザー
- b 半導体レーザー
- c Er:YAGレーザー
- d Nd:YAGレーザー

問204 50歳の男性。2型糖尿病の治療を受けている。下顎左側第一大臼歯のスクーリング中に体調不良を訴えた。患者は顔面蒼白で手が震えているが、意識障害は認められない。自己血糖測定器を用いて簡易的に血糖値を測定したところ、66 mg/dLであった。

優先して行うべき対応はどれか。1つ選べ。

- a 下肢を挙上させる。
- b 息こらえを指示する。
- c ブドウ糖注射液を投与する。
- d ブドウ糖を含む清涼飲料水を与える。

問205 石膏の硬化時間を短縮する方法はどれか。2つ選べ。

- a 水量を多くする。
- b 水温を低くする。
- c 練和時間を長くする。
- d 練和速度を早くする。

問206 印象材の特徴を表に示す。

印象材	機械的性質	硬化機序	用途
①	弾性	化学的	概形印象
②	弾性	物理的	精密印象
③	非弾性	化学的	精密印象
④	非弾性	物理的	概形印象

寒天印象材はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

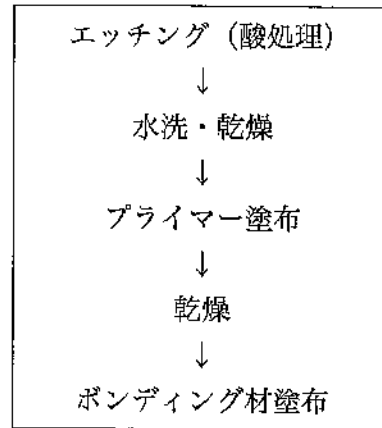
問207 68歳の男性。上顎左側犬歯の根面う蝕と診断され、従来型ガラスア
イオノマーセメントで修復を行うことになった。器材の写真（別冊
No. 17）を別に示す。

使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 17 写真

問208 コンポジットレジン修復における接着システムの流れを図に示す。



このシステムはどれか。1つ選べ。

- a スリーステップシステム
- b エッチアンドリンスシステム
- c セルフエッチングプライマーシステム
- d オールインワンアドヒーズシステム

問209 40歳の男性。下顎左側第一大臼歯の痛みを訴えて来院した。診査結果より直接抜髄法を行うことになり、根管口の漏斗状拡大・根部歯髄除去まで行われた。器材の写真(別冊 No. 18)を別に示す。

次の行程で使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
問題 B No. 18 写真

問210 70歳の女性。全部床義歯を製作し、本日初めて装着した。歯科医師より、装着後の注意事項を説明するよう指示があった。

説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 義歯は水で濡らしてから装着しましょう。
- b 研磨剤が配合された歯磨剤を用いて義歯を清掃しましょう。
- c はじめはこんにやくなどの弾力性のあるものから食べるようにしましょう。
- d 話しづらい場合は本などをゆっくり声に出して読むことで徐々に慣れていきましょう。

問211 埋伏歯抜歯に使用する器材の写真（別冊 No. 19）を別に示す。

器材と使用目的との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①——歯槽骨の平滑化
- b ②——患歯の脱臼
- c ③——歯周靭帯の切離
- d ④——粘膜骨膜弁の翻転

別 冊
問題 B No. 19 写真

問212 8歳の男児。Angle II級1類の不正咬合改善のため、矯正装置を装着することになった。装置の写真（別冊 No. 20）を別に示す。

装置の装着時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a カーバイドバー
- b ヤングプライヤー
- c ワイヤークッター
- d モスキートフォーセップス

別 冊
問題 B No. 20 写真

問213 20歳の女性。矯正治療が終了し、装置の撤去を行うことになった。ブラケットの撤去後に行った操作の写真（写真 No. 21A）と器具の写真（写真 No. 21B）を別に示す。

写真 A の次の操作で使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
問題 B No. 21A、B 写真

問214 12歳の男児。軽度の注意欠如・多動症（ADHD）と診断されている。う蝕治療のため来院したが、治療中の開口保持が困難と判断したため、器具を用いることになった。使用する器具の写真（別冊 No. 22）を別に示す。

器具の使用で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 前歯部で咬ませる。
- b 使用中はこまめな吸引を行う。
- c 自発的に開口した状態で挿入する。
- d 常に最大開口の状態になるよう保持する。

別 冊
問題 B No. 22 写真

問215 患者が服用している場合、観血処置を行う前にPT-INRの検査データの確認が必要な薬剤はどれか。1つ選べ。

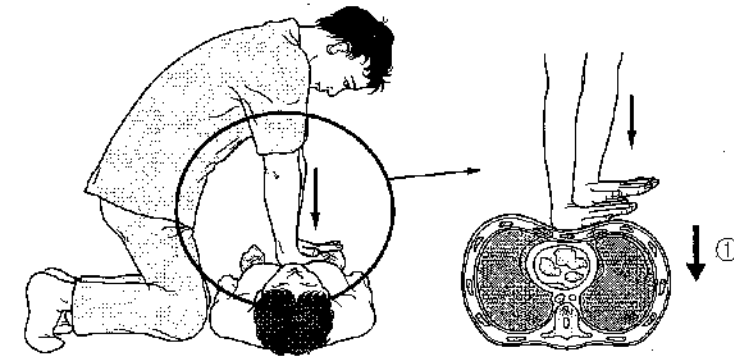
- a アスピリン
- b カルバマゼピン
- c ハロペリドール
- d ワルファリンカリウム

問216 放射線診療従事者の線量限度は定められており、年間で100 mSvである。年間では mSvを超えてはならない。妊娠する可能性がないと診断された者、妊娠する意思がない旨を病院または診療所の管理者に書面で申し出た者を除く女性については、か月で5 mSvを超えてはならない。

に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | | | |
|---|----|----|----|
| | ① | ② | ③ |
| a | 3 | 50 | 10 |
| b | 5 | 20 | 3 |
| c | 5 | 50 | 3 |
| d | 10 | 20 | 5 |

問217 一次救命処置における成人への胸骨圧迫の様子を図に示す。



①の深さで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 1~2 cm
- b 5~6 cm
- c 9~10 cm
- d 14~15 cm

問218 摂食嚥下障害のスクリーニングテストを行っている写真（別冊 No. 23）を別に示す。

このテストについて正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喘息患者には実施できない。
- b 1.0%クエン酸生理食塩水を用いる。
- c 顕性誤嚥のリスクをスクリーニングする。
- d 30秒間での嚥下回数が3回未満で陽性と判定する。

別冊
問題 B No. 23 写真

問219 78歳の女性。脳梗塞の後遺症により左片麻痺があり、介護保険施設に入所している。訪問診療の依頼があり、歯科衛生士が施設職員に摂食介助法を指導することになった。

指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 飲み込むときは頸部を左に回旋させる。
- b 介助時は左半身を下にした側臥位にする。
- c 介助者と患者の視線が合う高さで介助する。
- d 口からスプーンを引き抜く際は、前歯で食物をこそげ取るようにする。

問220 がん化学療法の副作用と歯科治療時の対応の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔乾燥——治療前に口腔内に保湿剤を塗布する。
- b 骨髄抑制——観血処置はできるだけ骨髄抑制期に行う。
- c 口腔粘膜炎——アルコールを含む洗口剤を使用する。
- d 悪心・嘔吐——印象採得時は鼻呼吸をするように伝える。

写真 No. 1 (問 111)

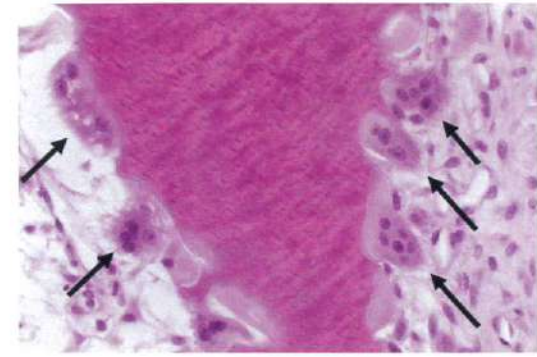


図 No. 2

(問 123)

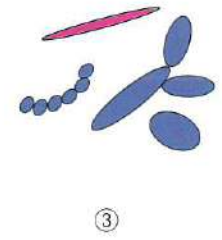
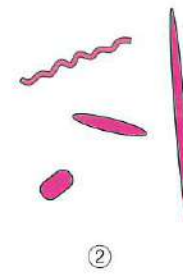
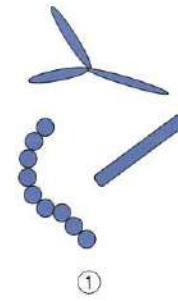


写真 No. 3 (問 148)

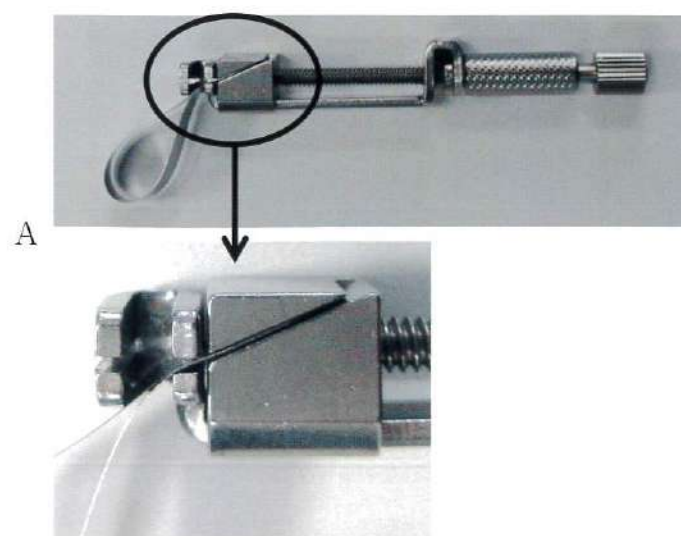


写真 No. 4 (問 150)



写真 No. 5 (問 153)



図 No. 6

(問 154)

動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頬側	3	3	2	2	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
口蓋側	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
部位	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7		
舌側	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
頬側	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○印：プローピング時の出血

O'Leary の PCR

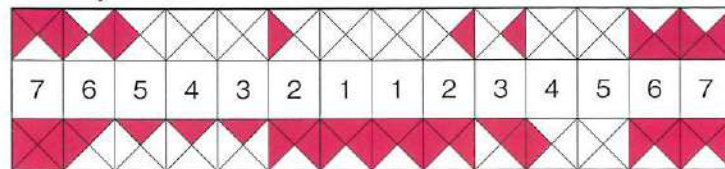


写真 No. 7

(問 157)



写真 No. 8 (問 158)



写真 No. 9

(問 164)

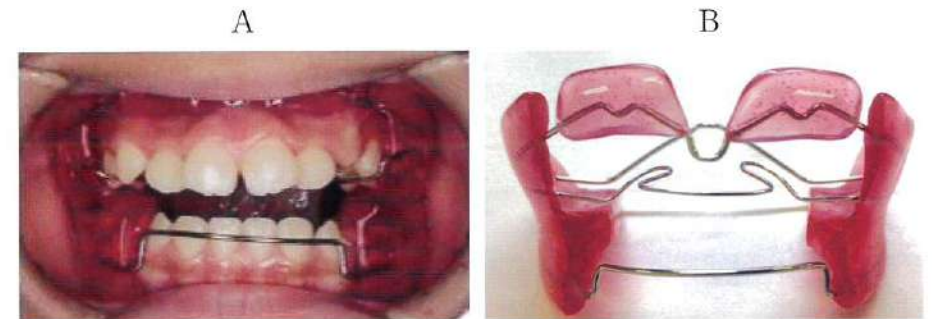


写真 No. 10

(問 165)



写真 No. 11

(問 167)



写真 No. 12

(問 179)

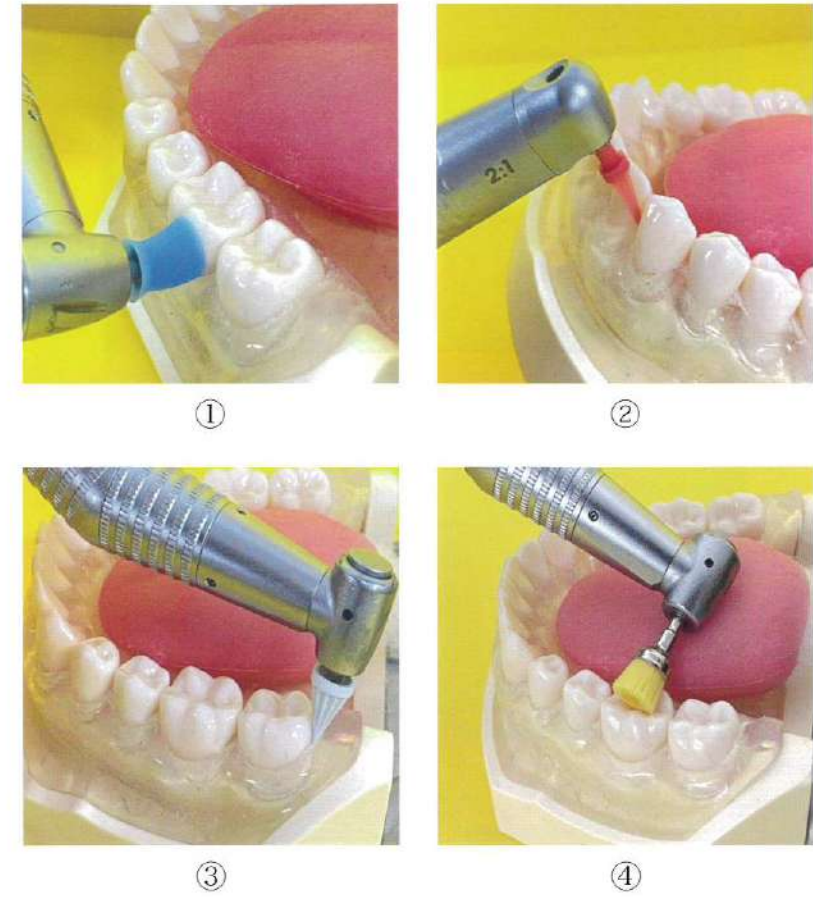


写真 No. 13 (問 181)

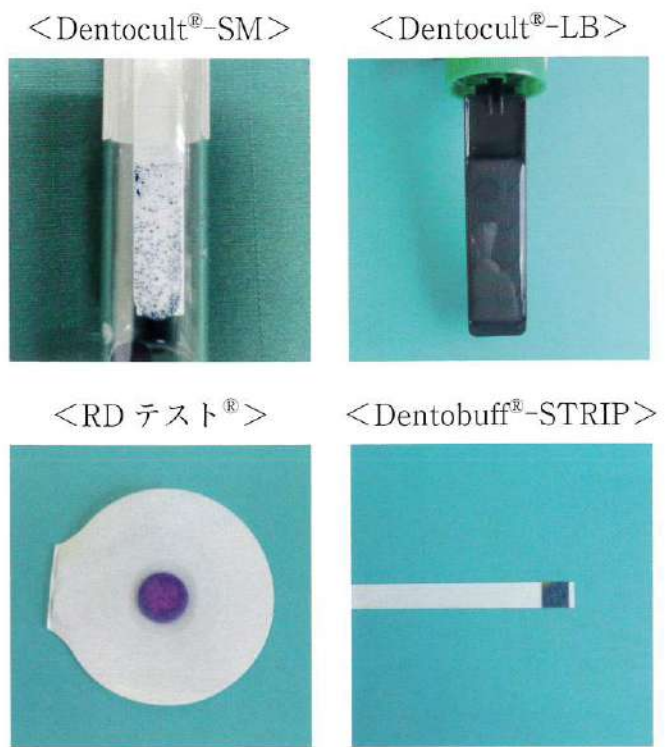


写真 No. 14 (問 182)

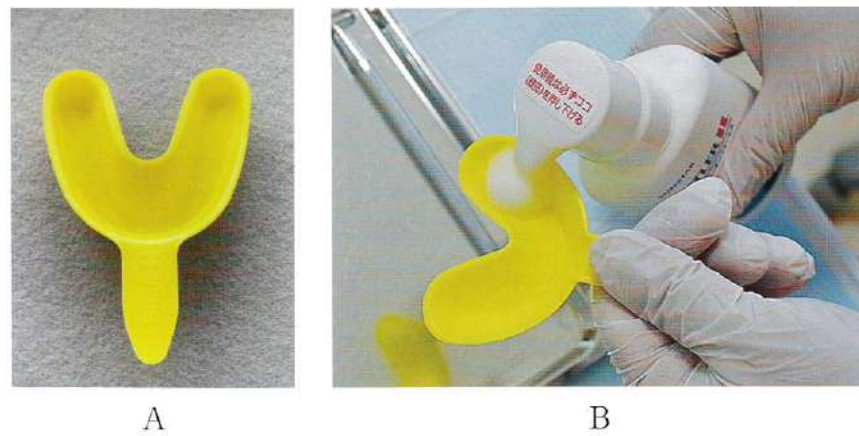


写真 No. 15 (問 186)

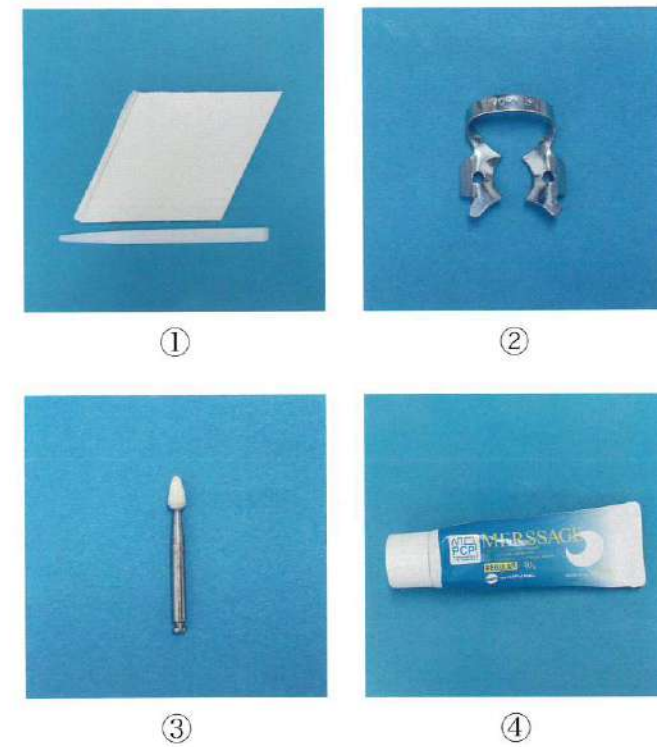


写真 No. 16 (問 190)

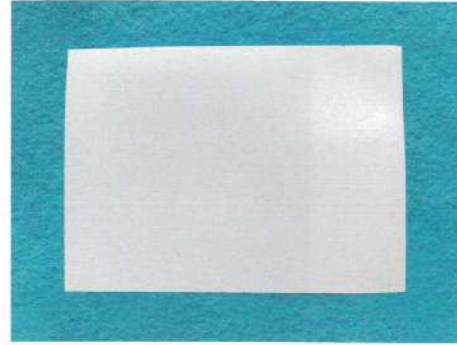


写真 No. 17

(問 207)



①



②



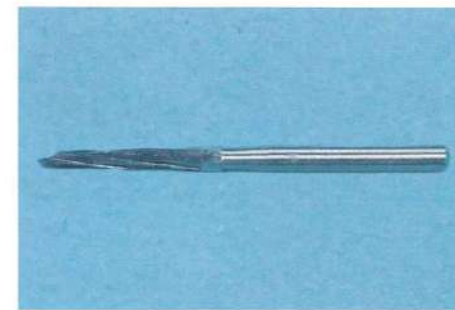
③



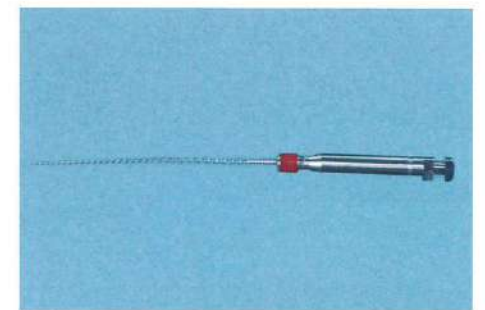
④

写真 No. 18

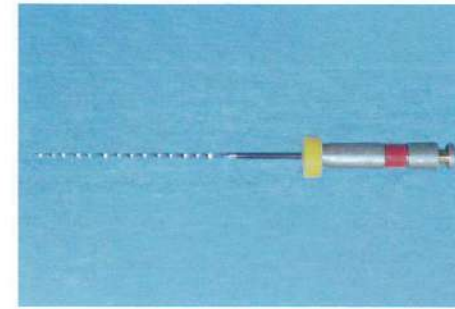
(問 209)



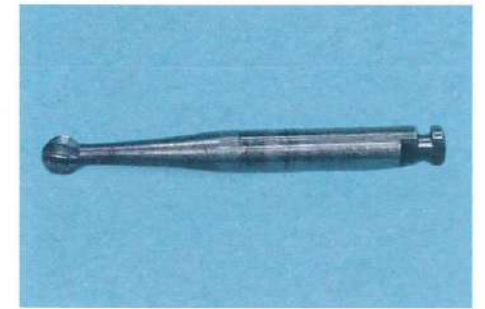
①



②



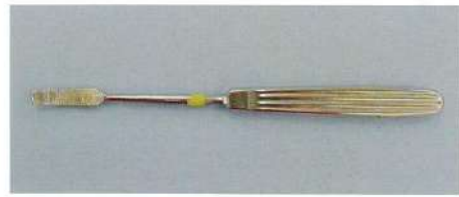
③



④

写真 No. 19

(問 211)



①



②



③



④

写真 No. 20 (問 212)

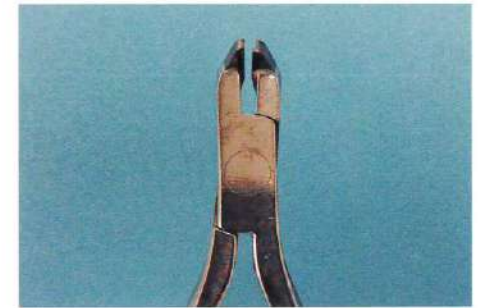


写真 No. 21

(問 213)

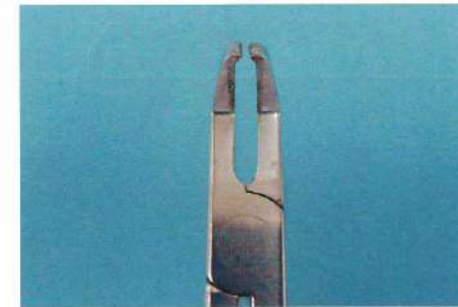


①

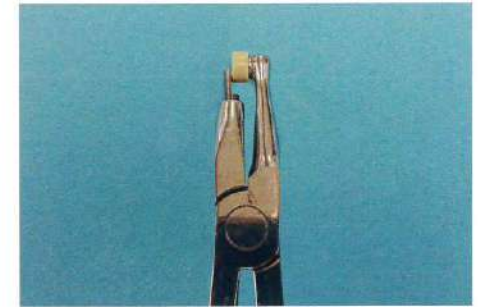


②

B



③



④

写真 No. 22 (問 214)



写真 No. 23 (問 218)

